

2025年3月3日

営農に役立つ研究成果フォーラム

かぼちゃの省力化に向く品種の開発



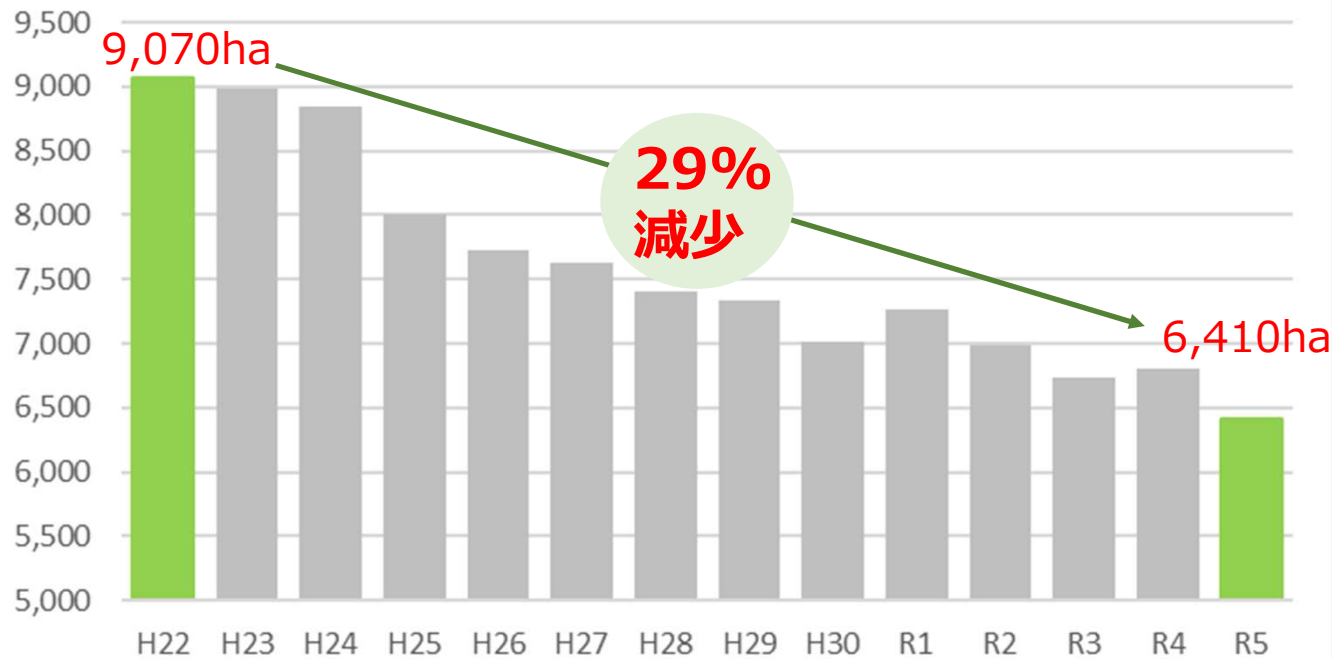
作物生産研究部
園芸作物開発課

目次

- ① 概要
- ② 収穫省力化につながる品種の開発・紹介
- ③ 品種と機械の組合せ試験

概要 本試験を実施するに至った背景

道内のかぼちゃ作付面積(ha)



農林水産省野菜出荷統計より

現状

作付面積は減少している



要因のひとつ

手収穫時の

身体的負担が大きい

試験テーマ設定

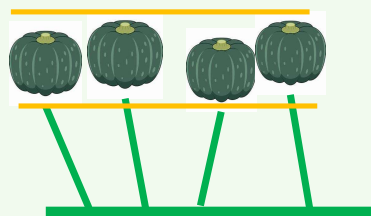
収穫時の**作業負担**と

労働時間の**軽減**を図ることで
作付面積維持につなげたい

作業負担軽減に向けた試験テーマ

省力化に向く品種の開発

着果位置が
揃う品種の選定
【農業総合研究所】



茎葉が繁茂し
収穫が大変！

収穫の労力削減！茎葉処理機の開発

かぼちゃつる切りデバイダーの
開発協力
【農機燃料自動車部 × 農業総合研究所】



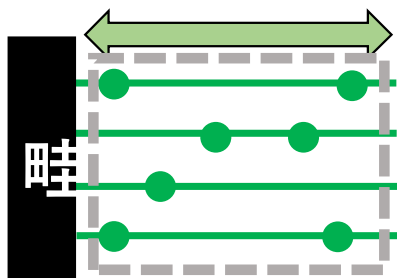
作業負担と労働時間の軽減（果実探索のしにくさ、収穫時の足腰への負担など）
をテーマとして試験を実施している

目次

- ① 概要
- ② 収穫省力化につながる品種の開発・紹介
- ③ 品種と機械の組合せ試験

品種開発目標

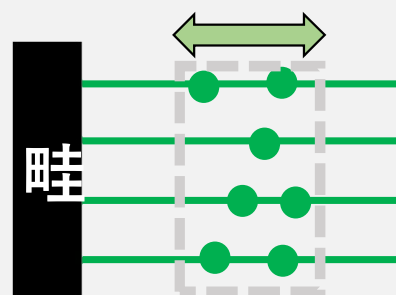
収穫範囲が広い



着果位置がバラつくと
果実の探索が大変！

目標

収穫範囲が狭い



着果位置がまとまると
果実の探索が楽！

着果位置が揃いやすい品種を開発することで
省力化へつなげたい

選定品種について（試験年度：令和4～6年度）

着果位置の揃いやすさと収量性の高さから3品種を選定

（長沼研究農場：2～3か年分、現地：複数事例分）

ご紹介3品種

① くりゆたかDX

（ヴィルモランみかど(株)）

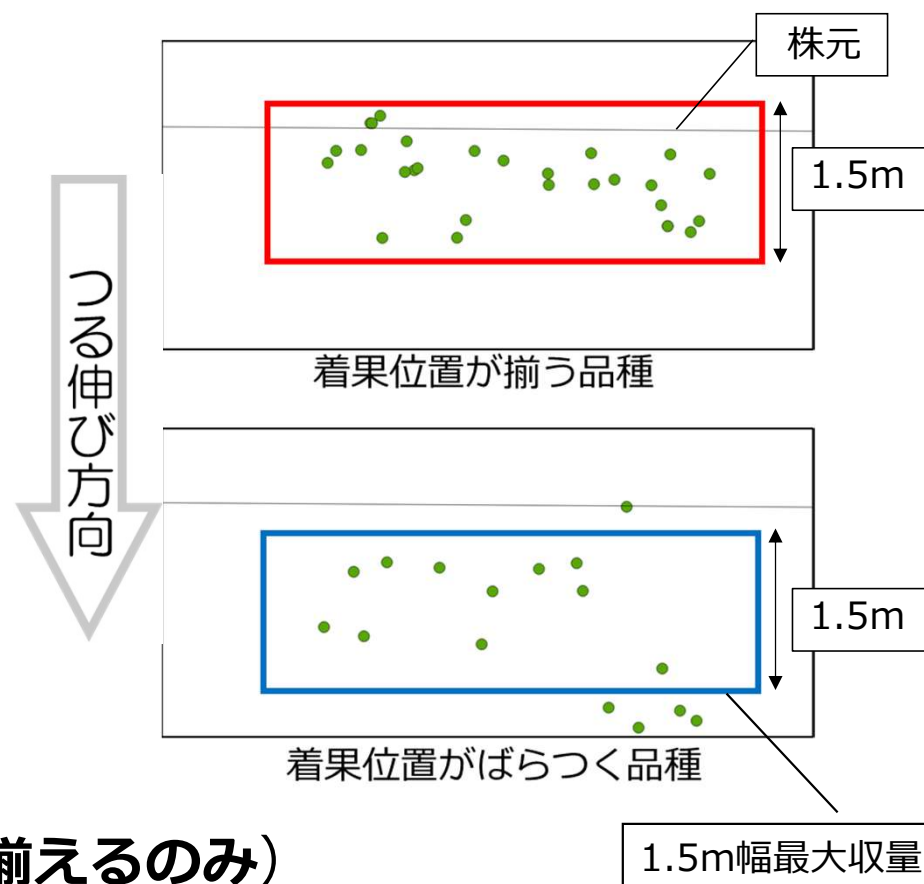
② グラン・モンブラン

（ナント種苗(株)）

③ AJ-171

（朝日アグリア(株)）

※放任栽培（無摘心、つる先を一方向に揃えるのみ）



令和4～5年度の試験結果（長沼研究農場）

選定品種は「対照A」と比較して**1.5m幅内の収量が優れた**

表. 令和4年度試験結果抜粋

品種名	着果揃い	収量性 (t/10a)		一果重 (kg)
	標準偏差 (m)	粗反収	1.5m幅最大収量	
対照 A	0.81	3.0	2.0	2.0
対照 B	0.97	3.6	1.7	2.9
くりゆたかDX	0.79	3.1	2.4	2.6

定植：5/23 仕立て：放任栽培（親づるの誘引あり）
株間：50cm 畝間：4.8m 栽植密度：417株/10a

粗反収は同等ながら、
1.5m幅最大収量が優れた！

表. 令和5年度試験結果抜粋

品種名	着果揃い	収量性 (t/10a)		一果重 (kg)	貯蔵歩留 (%)	
	標準偏差 (m)	粗反収	1.5m幅最大収量		11月	12月
対照 A	0.72	2.1	1.5	2.1	43	0
対照 B	0.80	2.1	1.2	2.6	-	-
くりゆたかDX	0.65	2.1	1.6	2.2	86	69
グラン・モンブラン	0.43	2.0	1.8	2.3	80	50
AJ-171	0.44	1.9	1.8	1.7	100	34

定植：5/24 仕立て：放任栽培（親づるの誘引あり）
株間：50cm 畝間：3.5m 栽植密度：571株/10a

粗反収は同等ながら、
1.5m幅最大収量が優れた！

令和6年度の試験結果（長沼研究農場）

「くりゆたかDX」「グラン・モンブラン」「AJ-171」は「対照A」と比較して**1.5m幅内の収量が劣った**

表. 試験結果抜粋

品種名	着果揃い	収量性 (t/10a)		一果重 (kg)	貯蔵歩留 (%)	
	標準偏差 (m)	粗反収	1.5m幅最大収量		11月	12月
対照 A	0.59	2.6	2.2	2.1	30	13
対照 B	0.71	2.2	1.3	2.5	57	-
くりゆたかDX	0.68	2.6	1.5	2.3	100	100
グラン・モンブラン	0.44	2.4	1.9	2.2	97	66
AJ-171	0.45	2.2	1.7	2.2	50	3

対照Bと比較すると1.5m幅最大収量は優れた！

定植：5/22 仕立て：放任栽培（親づるの誘引あり）
株間：50cm 畝間：4.0m 栽植密度：500株/10a

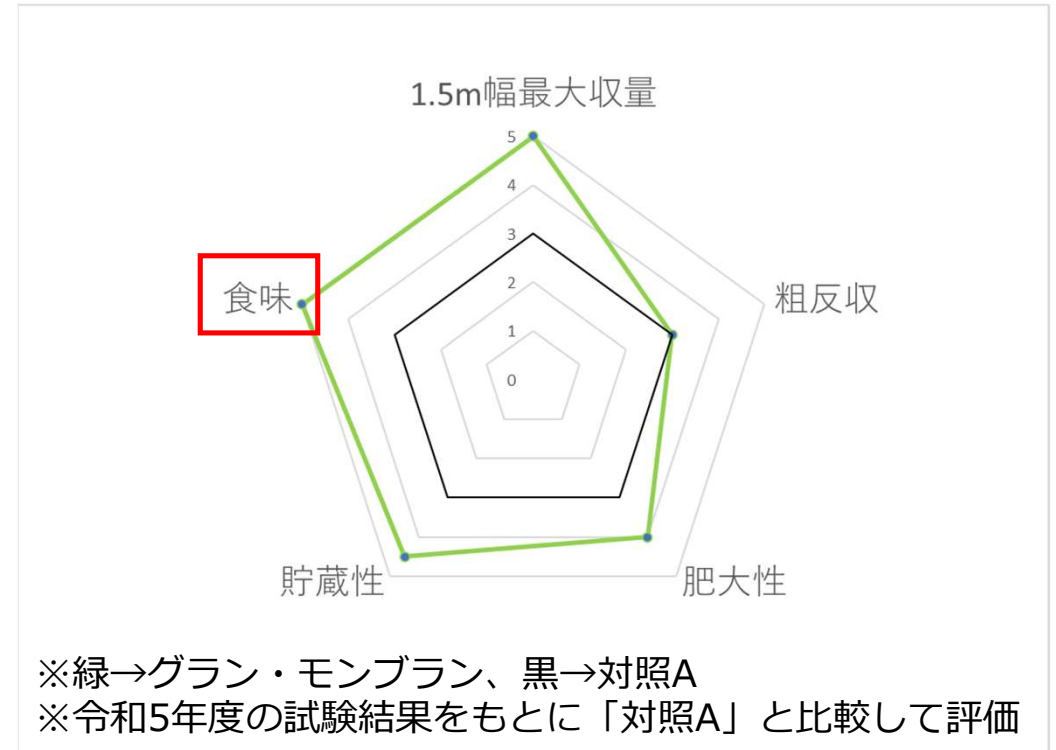
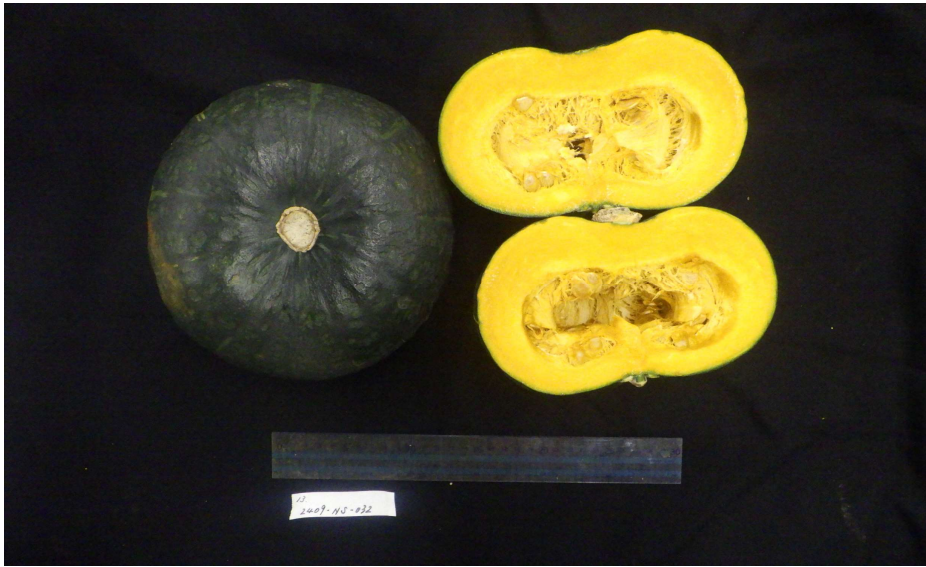
道内複数産地で試験を実施し、いずれの品種も慣行品種と比較して粗反収はおおむね優れた

ご紹介品種① くりゆたかDX (ヴィルモランみかど(株))



- ・ 形状⇒扁円、果皮色⇒緑
- ・ 粉質系の中生タイプ
- ・ 開花後50日程度で収穫できる
- ・ 貯蔵性が優れる

ご紹介品種② グラン・モンブラン (ナント種苗(株))



- ・ 形状⇒やや扁平～扁円、果皮色⇒**濃緑**
- ・ 粉質系の中生タイプ
- ・ 開花後45～50日程度で収穫できる
- ・ 食味が優れる

ご紹介品種③ AJ-171 (朝日アグリア(株))



- 形状⇒扁平、果皮色⇒**濃緑**
- 粘質系の早生タイプ
- 開花後45日程度で収穫できる
- 株元着果性が優れる
- 種子の販売開始は令和8年2月～ (令和7年度試作可能※量に限りあり)



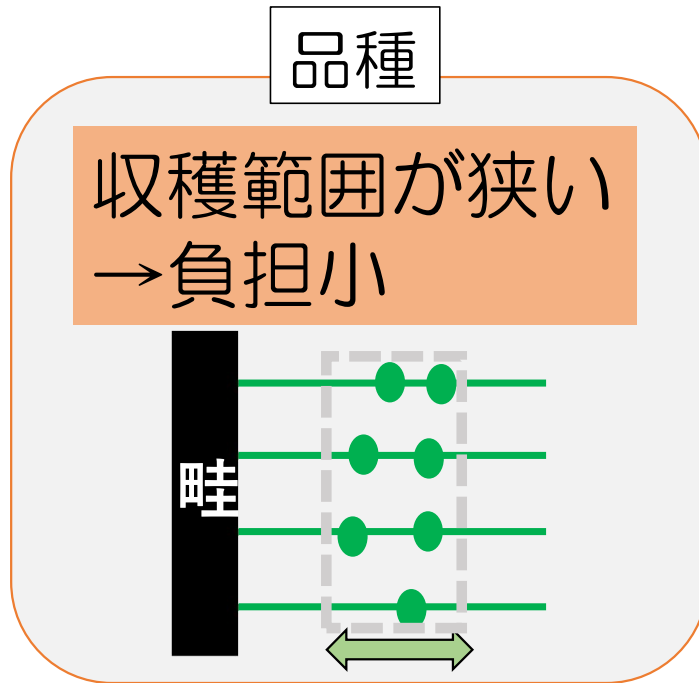
表 株元から1m以内の着果割合 (%、R6の結果)

AJ-171	対照A	くりゆたか DX	グランモンブラン
73	48	48	63

目次

- ① 概要
- ② 収穫省力化につながる品種の開発・紹介
- ③ 品種と機械の組合せ試験

品種と機械の組合せ試験 本試験の目的



×



着果位置の揃う品種と機械（茎葉処理を実施）を組合せることによる省力効果を確認した

令和6年度 選定品種と機械の組合せ試験

選定品種と機械の組合せにより、省力効果を確認

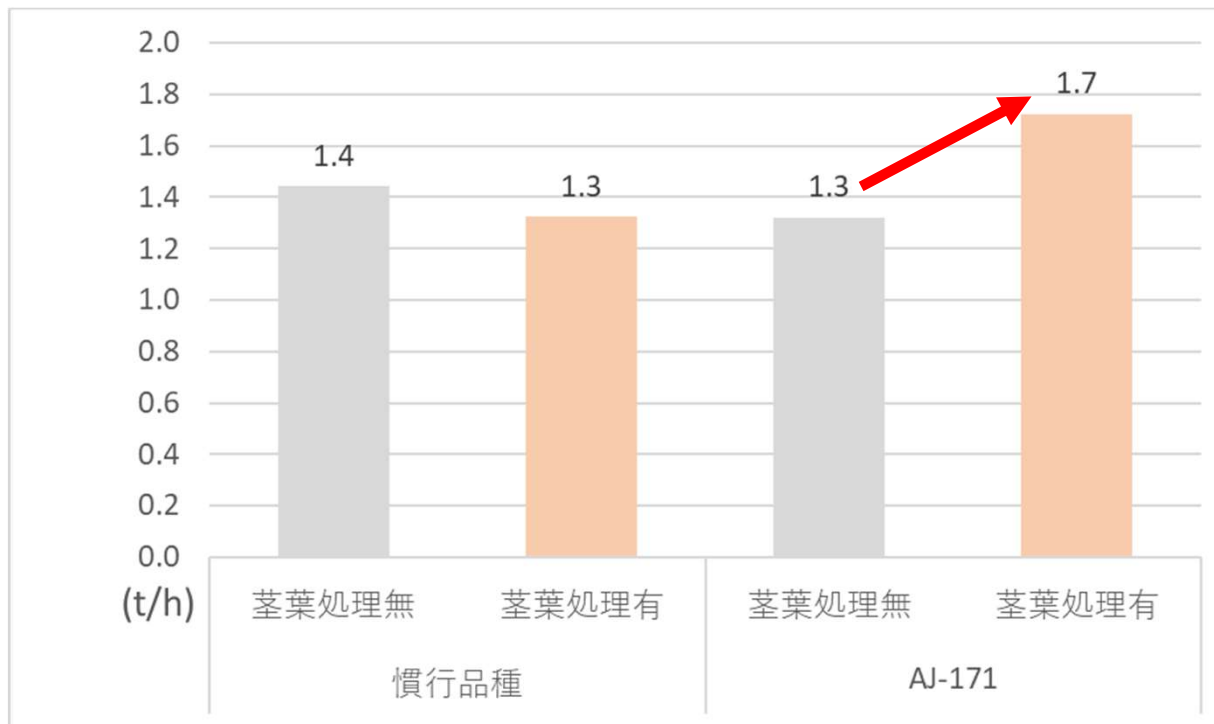


図. 単位時間当たりの反収 (t/h) の比較 (R6長沼研究農場試験結果抜粋)

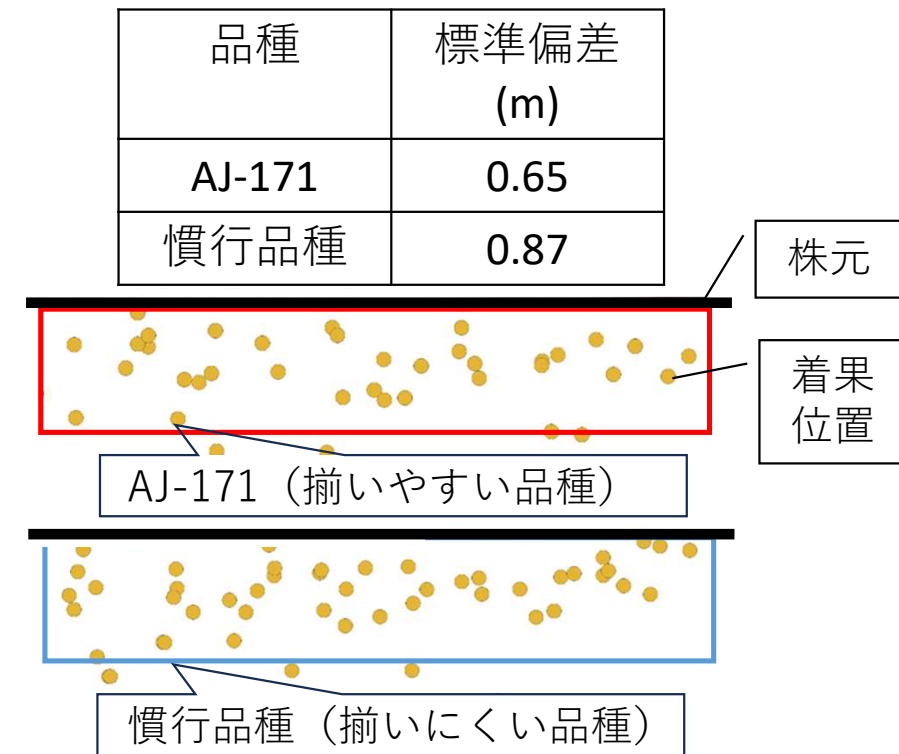


図. 着果位置 (R6長沼研究農場試験結果抜粋)

最後に

ご紹介3品種

- ① **くりゆたかDX**
(ヴィルモランみかど(株))

- ② **グラン・モンブラン**
(ナント種苗(株))

- ③ **AJ-171 (試作のみ可能)**
(朝日アグリア(株))

上記品種は作付可能です。
お近くのJAを通じてホクレン各支所へお問い合わせください。